

2022年4月1日から2023年3月31日

(特定非営利活動法人 京都子育てネットワーク)

科 目			
I 収入の部			
1 会費	358,520	358,520	
2 事業収入			
① 子育て相互支援に関わる子育て広場運営	23,127,758		
② 子育て相互支援に関わる親の社会参画のコーディネート	334,000		
③ 子育て相互支援に関わる子育てグループコンサルテーション	78,500		
④ 子育て相互支援に関わる地域・行政・企業との連携	1,304,000		
		24,844,258	
広場管理運営費	1,105,700		
雑収入	10,000		
寄付金	104,000		
		1,219,700	
当期収入合計 (A)			26,422,478
前期繰越収支差益		6,096,274	
収入合計 (B)			32,518,752
II 支出の部			
1 事業費			
① 子育て相互支援に関わる子育て広場運営	23,391,198		
② 子育て相互支援に関わる親の社会参画のコーディネート	336,980		
③ 子育て相互支援に関わる子育てグループコンサルテーション	65,540		
④ 子育て相互支援に関わる地域・行政・企業との連携	1,161,986		
		24,955,704	
2 管理費	1,713,271	1,713,271	
3 予備費	20,000	20,000	
当期支出合計 (C)			26,688,975
当期収支差額 (A) - (C)			-266,497
次期繰越収支差額 (B) - (C)			5,829,777

2021年度は収入プラスで終わることができた。広場委託を追加で1件受託したこと、電話相談業務が増収だったこと等が要因と考えられる。

今年度は電話相談事業が先方事情で終了したこともあり、持ち出し事業については引き続き助成金・補助金を活用し、取得できない場合は実施回数を調整するなどして出費を抑えつつ、これまでの事業実績を生かした提案や、25周年イヤーを絡めた寄付金・協賛金集めに尽力し、収支のバランスを取ることを図る。今年度も引き続き新型コロナウイルスの影響により事業が予定通りに運営できない可能性も捨てきれないため、上半期の収支を注視しつつ、社会情勢に影響を受けにくい事業の展開も考えていく。